

ばね併用型 軽量電動シャッター

取扱説明書

このたびは、当製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。お取り付け後は、常に良好なご使用状態を維持していただくためにも正しいお取り扱いが必要です。万一、取り扱いを誤ると人身事故や故障の原因にもなりますので、ご使用前にこの取扱説明書をお読みにになり、内容をよく理解された上で、正しく使用して下さい。また、本書は万一の時の処理についても記載してありますので、いつでも再読できるように大切に保管しておいて下さい。

ご使用上の注意



警告

取り扱いを誤った場合に死亡または、重傷を負う可能性がありますので、十分注意して下さい。



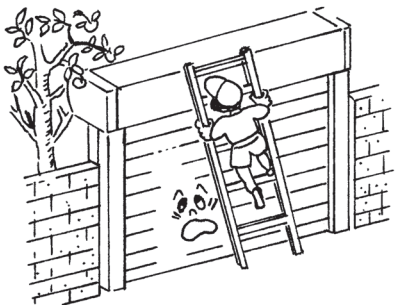
開閉操作する前に、物が置いてないか、人の出入りがないか、必ず確認して下さい。特にお子様の飛び出しなどに注意して下さい。



シャッター本体にぶらさがらないで下さい。



シャッターがガイドレールから外れた場合は、絶対にシャッターの回りに近寄らないで下さい。シャッターがパタツキ、大変危険です。そのままの状態です必ず販売店までご連絡下さい。



シャッターにハシゴなどを立て掛けて作業をしないで下さい。作業中に他の人にシャッターを動かされると危険です。



濡れた手でリモコンを触らないで下さい。故障の原因となります。



シャッターの回りには、障害物を置かないで下さい。



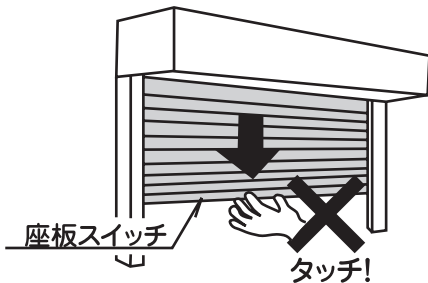
シャッターケースなどを分解したり、不当な修理・改造はしないで下さい。

ご使用上の注意

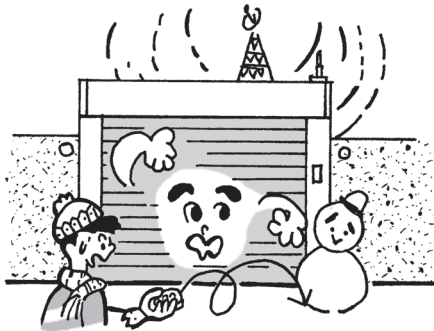


警告

取り扱いを誤った場合に死亡または重傷を負う可能性がありますので十分注意して下さい。



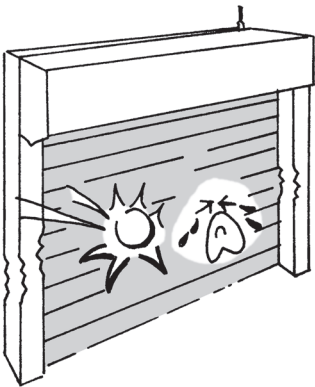
故意に座板に触れ、シャッター動作を停止させないで下さい。故障の原因になります。



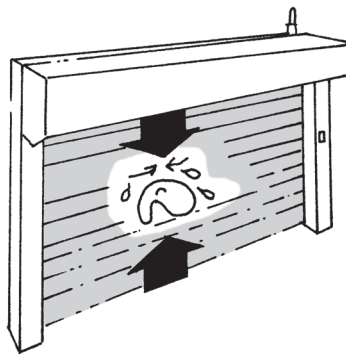
周囲で強い電波が発射されていたり、アンテナの近辺に金属ネットや駐車中の車がある場合は、リモコンの操作距離が短くなる場合があります。近づいて操作して下さい。



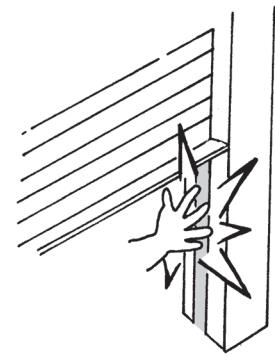
シャッターに直接水をかけないで下さい。シャッター内部の電装部品に水がかかると故障の原因になります。



シャッターに物をぶつけないで下さい。



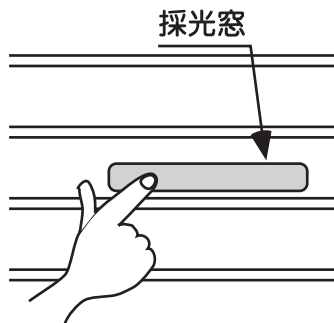
頻繁な開閉の繰り返しは、故障の原因になります。モーターが加熱すると、安全の為動かなくなります。



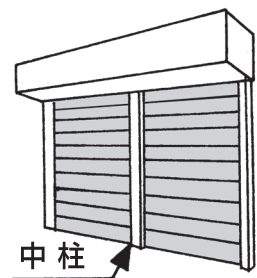
ガイドレール溝に手を入れないで下さい。指を負傷する恐れがあります。



シャッターを半開きの状態で使用される場合は、頭や車等をぶつける恐れがあるので注意が必要です。



採光窓などがスラットから外れた場合は、スラットの取付穴には手・指を入れないで下さい。



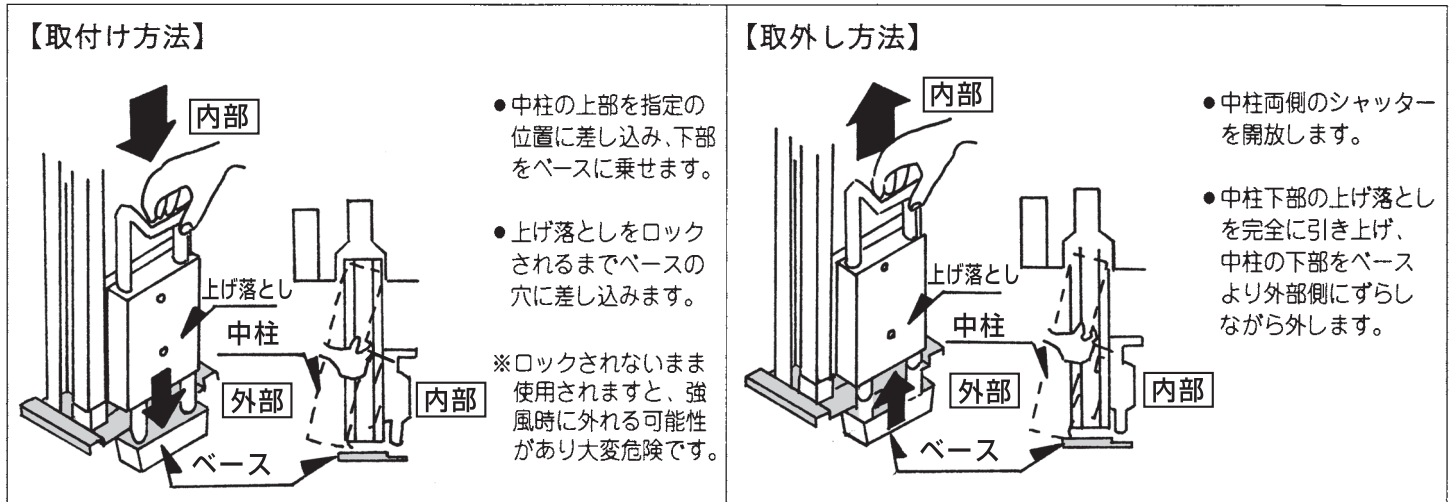
中柱がある場合、必ず取り付けてから、シャッターを操作して下さい。

■中柱の取付し、取外し方法



注意：操作する際、必ず次のことを守って下さい。

1. 中柱の上げ落としはベースの穴に完全に差し込んで下さい。
2. ベースの落とし差し込み穴の土や埃等を定期的に取り除いて下さい。



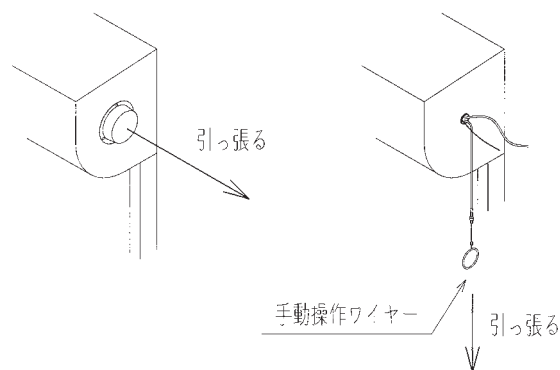
■ 緊急時の手動操作



注意：停電等により、電動での操作ができない状態で、どうしても開閉をしたい場合には、以下の手順で操作して下さい。

- ・開閉機側の外側にある、丸いカバーを強く引っ張って外して下さい。(この時カバーを固定しているクリップを、なくさないように注意して下さい。)
- ・手動操作ワイヤーを、約10mm 1回引くと、開閉機のクラッチが外れます。
- ・再度引きますと、クラッチが入り、電動になります。

(電動 ↔ 手動 引くたびに切り替わります。)



開操作

- ・シャッター本体の任意の位置に手を掛け、シャッターを開方向に持ち上げて下さい。

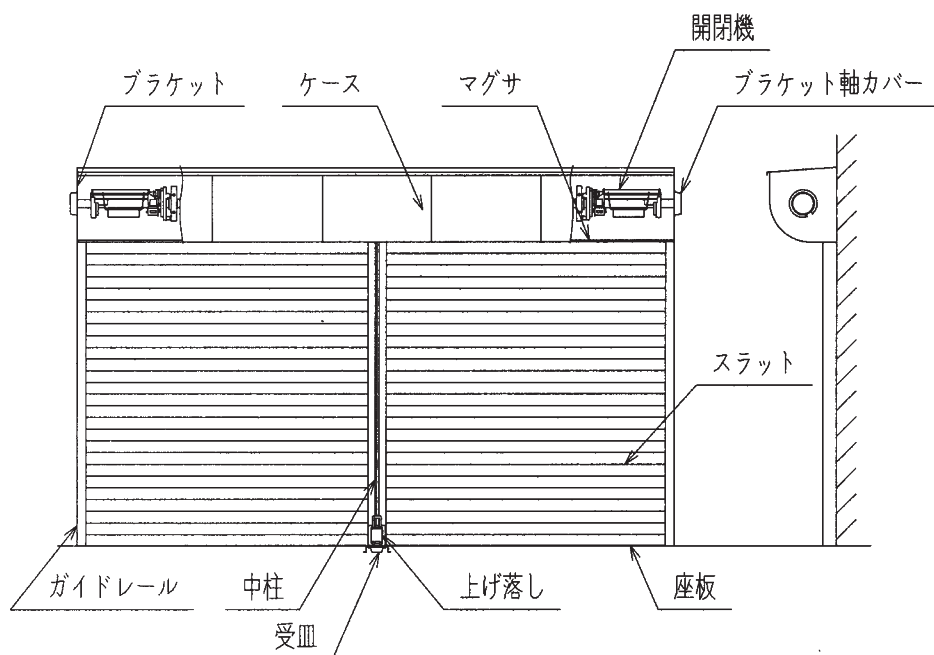
閉操作

- ・シャッターを引き降ろして全閉して下さい。

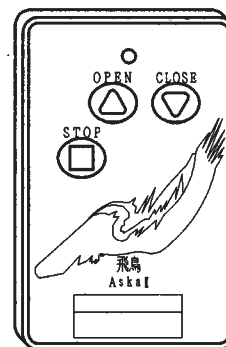
- ※ 本機は手動シャッターではないため、手動操作が重い場合があります。
- ※ 本機は施錠装置がないため、全閉の際にはクラッチを入れ、電動に切り替えてください。ロックがかかります。

1. 各部の名称

■ ばね併用型軽量電動シャッター



送信機



2. 操作方法

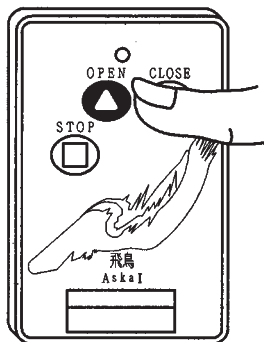


注意：操作する際、必ず次のことを守って下さい。

1. シャッターの下に人がいないか必ず確認して下さい。
2. 周囲の状況に注意して、安全を直接目で見て確認して下さい。
3. シャッターのまわりに物が立てかけられていたり、置いていないことを確認して下さい。
4. お子様には操作させないで下さい。
5. シャッターが停止するまで目を離さず、その場を離れないで下さい。

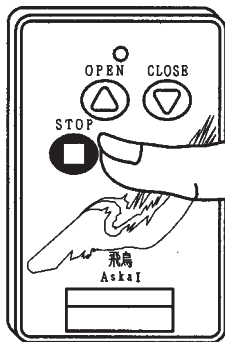
■ 通常の開閉操作

開ボタン



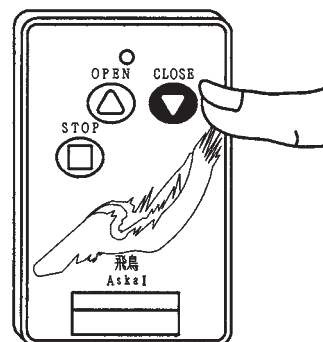
シャッターを上げたい時に押して下さい。
シャッターは上限まで上昇します。
シャッター下降中の場合には、無効となります。
一度停止ボタンを押して、開ボタンを押して下さい。

停止ボタン



シャッターを停止させたい時に押して下さい。
シャッターは、いつでも停止します。

閉ボタン



シャッターを下げたい時に押して下さい。
シャッターは下限まで下降します。
シャッター上昇中の場合には、無効となります。
一度停止ボタンを押して、閉ボタンを押して下さい。

3. 負荷検知式障害物感知装置機構

■ 中間に障害物がある場合

閉動作中

座板

障害物

2秒間反転

開動作

- 閉動作中、座板が障害物(人・動物など)にあたった場合、シャッター本体は自動的に停止します。その後、2秒間反転上昇し、停止します。
- 押しボタンスイッチまたはリモコンにより、開ボタンを押して下さい。開ボタンの入力によりリセットが出来て、再度閉動作が出来るようになります。
- 障害物を取り除いて下さい。
- 押しボタンスイッチまたはリモコンにより、再度閉動作を行って下さい。

■ 障害物検知装置の説明



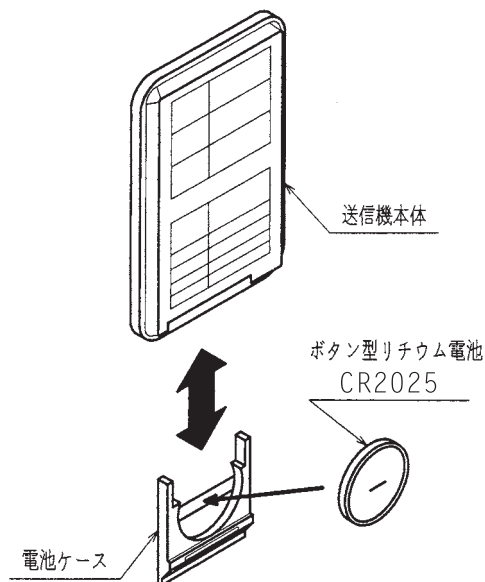
警告

開閉操作中は、人、物がいないことを確認してください。挟まれ、ケガをする恐れがあります。障害物を検知して停止した場合でもシャッターの重量により、人身事故、障害物を破損する恐れがあります。必ずシャッターの下には物などがいないことを確認してから下降させてください。

4. 電池交換

■ リモコン装置……………AF7型

- ・本体裏面の電池ケースを外し、古くなった電池を取り外します。
- ・新しく用意した電池(ボタン型リチウム電池、CR-2025-3V×1個)の極性を確認の上装着し、電池ケースを取り付けて下さい。



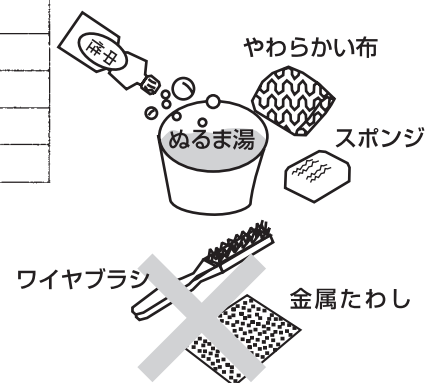
5. お手入れ方法



注意：清掃する際、必ず次のことを守って下さい。

1. 高所作業の場合は、足場の安全を確保してから行って下さい。
2. 直接ホースで水をかけないで下さい。

立地条件	清掃回数
臨海工業地帯	1年に 1～2回
海岸・工業地帯	1年に 1回
市街地	1～2年に 1回
田園地帯	2年に 1回



■ 清掃手順

1. 水で汚れを洗い落として下さい。
2. 水洗いで落ちない場合は、中性洗剤をぬるま湯で溶かし、スポンジまたは柔らかい布で洗って下さい。
3. 水で十分に洗剤を洗い流して下さい。
4. 乾いた布で水分を拭き取って下さい。

6. 故障と思われる前に



ご使用中に万一異常がありましたら、まず次のことをお確かめ下さい。

こんな時	ここをお確かめ下さい	
リモコンを押しても 作動しない	停電していませんか？	➡ 復旧まで、お待ち下さい。どうしても操作したい場合は、「緊急時の手動操作」に従って下さい。
	プレーカーが「切」になっていませんか？	➡ プレーカーが落ちた原因を除去した後、プレーカーを戻して下さい。
	電池が消耗していませんか？	➡ リモコンの電池を交換して下さい。
	連続運転していませんか？	➡ しばらくそのままにしておいて下さい。

7. 修理依頼

品質には、万全を期しておりますが、万が一不都合があった場合は、ご使用になるのをおやめ下さい。そして、取扱説明書をよくお読みの上、再度点検していただき、なお異常があるときは、販売店または弊社営業所にご連絡下さい。

本取扱説明書は、紛失または汚損した場合は、再発行いたします。お気軽に販売店またはお近くの弊社営業所へご連絡下さい。

北陸東エシャッター株式会社

〒916-0062 福井県鯖江市熊田町1-100
TEL(0778)62-1121

本 社 〒910-0846 福井県福井市四ッ井1-14-5
TEL(0776)54-4455 FAX(0776)53-6910

鯖江工場 〒916-0062 福井県鯖江市熊田町1-100
TEL(0778)62-1123 FAX(0778)62-0598